

第16回契約監視委員会審議概要

1. 日時 令和5年6月9日(金) 10:30~11:35

2. 場所 機構会議室

3. 出席者

(委員長) 梶川 融 (太陽有限責任監査法人代表社員 会長)
(委員) 藤野 陽三 (城西大学 学長)
小関 博子 ((独)日本高速道路保有・債務返済機構監事)
稲寺 司 ((独)日本高速道路保有・債務返済機構監事)

4. 審議案件

- (1) 令和4年度に締結した競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約及び公益法人向け支出の点検
- ・競争性のない随意契約・・・12件
 - ・一者応札・応募となった契約・・・5件
 - ・公益法人向け支出・・・該当なし
- (2) 令和4年度調達等合理化計画の自己評価の点検
- (3) 令和5年度調達等合理化計画(案)の点検

5. 審議の内容等

審議案件(1)

(意見)

- ① 一者応札・応募については、引き続き資格要件や仕様等の見直しを検討し、参入機会の拡大に努めること。特に過去から一者応札が継続している案件については、品質の確保は重要であるものの、競争性を確保するために資格要件等を変える努力はすべき。
- ② 極端な低入札率による契約については、成果物の品質が保持されているか事後に確認するとともに、実態の原因の把握に努めること。
- ③ システムはベンダーロックインという懸念がついて回ることから、透明性を確保するため、発注者側の知識強化により発注者能力を高めるための取組を検討すべき。

(回答)

ご指摘の点につきましては引き続き競争性の確保に努めるよう、しかるべき対応を検討していく。

審議案件(2)及び(3)については、原案どおり了承。

以 上